

一人一花推進事業魅力共創業務委託 提案仕様書

本仕様書は、「一人一花推進事業魅力共創業務委託」の提案競技に際し、企画提案に必要な仕様を定めるものである。

1. 目的

福岡市では2018年に一人一花運動をスタートし、市民・企業・行政が一体となって「花による共創のまちづくり」を進めている。また、一人一花運動の輪をさらに広げていくために、福岡市植物園を一人一花運動の拠点と位置づけ、植物園の拠点機能強化のための様々な取組みを実施するとともに、ボタニカルライフスクエアや一人一花ガーデンラボを核として、花・緑による「まち」「ひと」「しごと」の好循環を生み出す「一人一花まち・ひと・しごとづくりプロジェクト」を推進するなど、「花による共創のまちづくり」の定着に向けて取り組んでいる。

この取組みをさらに進めるため、花をテーマとしたMICEである「Fukuoka Flower Show（以下「FFS」）」については、2025（令和7）年3月のFFS Pre-Event、2026（令和8）年3月のFFS2026を踏まえて、2027（令和9）年4月（予定）には第2回となるFFS2027を実施するとともに、この機会を捉えて植物園の拠点機能強化、また、公共施設や商業ビル等で実施するまちなか花装飾などを進めていくものである。

本提案競技は、令和8年度における「一人一花推進事業」の円滑な遂行のため、企業・団体・市各局区、今後発注予定を含む本実行委員会が発注をしている令和8年度の一人一花推進事業を担う業務のすべての受託者との緊密な連携及び情報共有のもと、広報・プロモーションや企業との共創、まちなか展開などを行う事業者（一人一花推進事業魅力共創業務委託の契約相手方）の選定を目的とする。

2. 委託内容

（1）事業の企画・調整

- ・「1.目的」を達成するために必要な企画・調整等を行うこと
- ・本業務委託の遂行にあたっては、本実行委員会が発注をしている令和8年度の一人一花推進事業を担う業務のすべての受託者と必要十分な情報共有や相互協力など密に連携しながら進めること
- ・事業の進捗管理、安全管理、関係者・関係機関との連絡調整、資料作成等を行い、業務を円滑に進めること
- ・緊急時等の危機管理対応を含め、安全かつ確実に業務が実施できる体制を構築すること

（2）事業の実施

ア 広報・プロモーション等

① 拠点機能強化広告・プロモーション等【実施時期：着手日～令和9年4月上旬（予定）】

i) 計画等策定

- ・別途発注委託の企画内容・実施予定時期も踏まえ、Fukuoka Flower Show 2027のターゲット設定、成果目標設定を行った上で、FFSのブランドを強化させるためブランディング戦略を定め、それに合わせた広報・プロモーションの実施内容、実施方法、スケジュール等について発注者の承認を得ること
- ・ブランディング戦略および計画は、FFSブランドの強化につながるものであるとともに、FFS2027の誘客のみならず、まちなか花装飾などのフックを活かして、植物園の拠点機能強化を図るとともに、直前期の花であふれるまちの盛り上がりを促すものとする

ii) 制作物等

- ・ Fukuoka Flower Show のブランド強化につながるような Fukuoka Flower Show 2027 特設 HP の制作・運営・保守管理を行うこと
 - ※ 想定開設時期：令和8年8月上旬
 - ※ 手動更新が可能な仕様とすること
 - ※ Fukuoka Flower Show Pre-Event、Fukuoka Flower Show 2026 特設サイトの保守管理も含む
 - ※ 英語版も制作
- ・ Fukuoka Flower Show 2027 に向けた販促ツールの制作を行うこと
- ・ Instagram 等によるショート動画や写真を活用した発信（記事制作含む）を行うこと
- ・ 広報物に使用する素材等のデザイン・制作を行うこと
- ・ Fukuoka Flower Show 2026 を紹介する動画を作成すること
 - ※ ショート ver 15 秒 1 本（SNS 用）
 - ※ ロング ver 3 分程度 1 本（WEB 動画、各種イベント等）
- ・ Fukuoka Flower Show 2027 期間中の記録素材（写真・動画）の撮影を行い Fukuoka Flower Show 2027 を紹介する動画を作成すること
 - ※ ショート ver 15 秒 1 本（SNS 用）
 - ※ ロング ver 3 分程度 1 本（WEB 動画、各種イベント等）
 - ※ まちなかの花装飾等も含む

② 直前期（令和9年3～4月（予定））における機運醸成・プロモーション【実施時期：令和9年3～4月（予定）】

- ・ Fukuoka Flower Show 2027 の開催直前期のPR強化策として、まちなか花装飾等のPRや花による行動変容を促すことなどにより直前期を盛り上げること
- ・ Fukuoka Flower Show 2027 のPRやチケット販売を強化すること
- ・ 「Fukuoka Flower Show 2027 企画運営等業務委託」「共創による花装飾等企画・制作設置業務委託」「植物園拠点機能強化に係る企画運営等業務委託」のPRと連動したプロモーションを実施すること
- ・ 「花を買う」「花柄でおしゃれをする」など、まちに花があふれ人々に行動変容をもたらすキャンペーンを FFS メンバーシップ会員やエリアマネジメント団体、商業施設等との連携により企画・実施すること
- ※ 実施する施策がニュースバリューを有し、メディアによる記事・ニュース化やSNS等での話題化の見込まれる企画・事業を実施するものとする

イ 企業との共創に関する取組み

③ FFS メンバーシップの運営【実施時期：着手日～令和9年4月上旬（予定）】

- ・ 企業・団体・個人など様々な主体と共創する仕組みを構築すること
- ・ 令和6年度に立ち上げている「FFS メンバーシップ制度（対象：企業・団体）」をベースとするとともに、個人も巻き込む制度も検討し実施すること
- ・ 様々な主体の取組みを組み合わせ、まちなか花装飾やプロモーションなどの共創事業を実現すること
- ・ 運営の事務局を置き、電話・メール、窓口担当者を設けること。また共創事業の実現にあたっては各主体との密な調整が必要になるため、共創事業の実効性を確保できる実施体制（役割分担・運営管理体制等）とすること

ウ 一人一花まちなか展開に関する企画・調整業務

④ まちなかサテライトに関する企画・調整・実施【実施時期：着手日～令和9年4月上旬（予定）】

- ・ FFS2027、一人一花スプリングフェス 2027、福岡城さくらまつり等、春の花を楽しむ関連事業を横断的に発信するとともに、まちなか花装飾の象徴的拠点として、多様な来街者が気軽に立ち寄り、花や緑に触れる機会を創出する企画を「まちなかサテライト」（実施場所：福岡市役所西側ふれあい広場）として企画立案し、発注者の承認を得たうえで実施すること
- ・ FFS2027 のチケット販売（案内・誘導を含む）および関連事業について、来場者に分かりやすく情報提供する発信拠点を設置・運営すること
合わせて、情報提供の一貫として、各事業の概要やまちなか花装飾設置場所や割引連携施設などを示したまちなかマップを企画・制作・配付すること
- ・ まちなか花装飾の核となり、来場者の関心を惹きつける象徴的なフラワーオブジェについて、企画・設置・管理を行うこと
- ・ 花柄ファッション等おしゃれな装いでまちを楽しむ文化を醸成するコンテンツを企画・実施すること（物販ブース、フォトスポット、スタイリング提案等）
- ・ ふれあい広場・西側緑地帯ガーデンや 2027 年国際園芸博覧会など関連施策と連動したコンテンツを企画・展開すること
- ・ FFS メンバーシップ会員や、連携自治体等による PR ブースの設置および運営支援を行うこと
- ・ 会場全体の空間構成、来場者の回遊を意識した動線計画（シャトルバス乗降場所との連携を含む）、および実施期間中の運営体制の構築を行うこと

⑤ ボタニカルネックレスの企画・実施【実施時期：着手日～令和9年4月上旬（予定）】

- ・ 福岡市が花と緑にあふれ、一人一花運動の拠点及び FFS の会場である福岡市植物園を起点に、ボタニカルなライフスタイルの体験ができるまちであることを発信する取組み（以下「ボタニカルネックレス」という）についてロードマップ（実施内容、方法、体制、スケジュール、プロモーション施策等）を立案し、発注者の承認を得ること
- ・ 企画は通年で実施し、植物園来場者及び市内のボタニカルな店舗や飲食店の利用者が相互に訪れ、花や緑に囲まれたライフスタイル（見る・食べる・買う・体験する等）の魅力を体感できるものとする。実施にあたっては、動植物園及び店舗をめぐる周遊マップを制作するなど、来訪者の回遊行動の促進を図ること。
- ・ 特に FFS が行われる4月上旬（予定）には、浄水通りの店舗や、FFS に合わせてまちなか花装飾を行う施設等と連携し、市内を回遊する企画及び浄水通りから FFS 会場へ歩いていきたくなる企画を実施すること。なお、浄水通りへのハンギングバスケット設置は、別途発注する委託（令和8年度共創による花装飾等企画・制作設置業務委託）にて実施する。
- ・ 一人一花運動及び FFS と連動したプロモーションを実施し、本事業の認知向上を図ること。

3. 提案内容

2. 委託内容を踏まえ、以下の（1）～（3）を提案すること

（1）全体の考え方

企画提案の全体像や基本方針・コンセプト、3年間のロードマップを提案すること

（2）事業の実施

ア 広報・プロモーション等

① 拠点機能強化広告・プロモーション等

- ・Fukuoka Flower Show のブランド強化につながる戦略がなされており、それを体現する広報・プロモーション計画を提案すること
- ・上記戦略・計画に基づいて、どのようなターゲットに対して適切なタイミングと媒体によって広告・プロモーションを行っていくのかが具体的に示されていること
- ・上記計画にはペイドメディアではなく、オウンドメディアを含む各メディアをどれだけ活用・連携できるか、そのためにどのような取材対象コンテンツをどの時期に実施し、どの程度の取材を見込むのか等を示すこと

※その取材結果の広報効果が金額換算でどのくらいの広報効果があるのか記載できるものは明記すること

② 直前期（令和9年3～4月（予定））における機運醸成・プロモーション

- ・直前期（令和9年3～4月（予定））における機運醸成・プロモーションの概要、対象、想定する事業効果などについて具体的に提案すること

イ 企業との共創に関する取組み

③ FFSメンバーシップの運営

- ・多くの方々の参画や共創を促しながら広報にも繋がる個人を巻き込む制度の概要、運営方法、想定する提供内容とその規模を提案すること
- ・様々な主体（企業・団体、個人）との取組みを組み合わせた共創事業を実現する仕組み、及び想定する共創事業、実施体制について提案すること

ウ 一人一花まちなか展開に関する企画・調整業務

④ まちなかサテライトに関する企画・調整・実施

- ・「まちなかサテライト」の役割や全体コンセプトを明確に示すとともに、多様な来街者が気軽に立ち寄り、花や緑に触れるきっかけを創出する工夫を提案すること
- ・FFS2027 および関連事業の情報発信拠点としての運営の考え方とともに、FFS2027 開催前の機運醸成、および開催中の FFS2027 への来場につなげる取組みについて提案すること。なお、来街者の関心を惹きつけ、FFS2027 の魅力を伝え、来場を後押しする一連の流れを意識した内容とすること
- ・会場内の象徴的なフラワーオブジェの内容・演出方法、並びにまちなかサテライトを核として、まちなかでの花装飾全体を引き立て・発信する取組みについて提案すること
- ・花柄ファッション等おしゃれな装いでまちを楽しむ文化を醸成するコンテンツについて、その内容・実施方法を提案すること
- ・市役所西側ふれあい広場の特性を活かした会場構成および動線計画について提案すること。なお、設置するコンテンツの内容・配置等がわかる配置図を様式7に示すこと。その際、フラワーオブジェのフォトスポットとしての演出、並びにふれあい広場・西側緑地帯ガーデンが注目を集める配置・動線の視点も踏まえること

※提案にあたっての留意点

- ・シャトルバス（FFS2027 会場である福岡市植物園と結ぶ）の発着所は市役所東側（天神中央公園側）ロータリーを想定している
- ・本庁舎の開庁時間中は市役所本庁舎内の通り抜けは可能
- ・開催時間は 10 時～18 時を想定するが、曜日・時間帯ごとにコンテンツ・運営を変化させるなど、限られた予算の中でメリハリをつけた運営計画とすることも可能とする。夜間演出等を提案する場合はその内容も示すこと

⑤ ポタニカルネックレスの企画・実施

- ・より多くの店舗や飲食店等を巻き込みながら、効果的に企画を実施するための具体的なロードマップを提案すること
- ・FFSが行われる4月上旬（予定）において、浄水通りの店舗や、FFSに合わせてまちなか花装飾を実施する施設等と連携した市内回遊企画を提案すること
また、天神・博多駅地区からのシャトルバスや地下鉄、路線バス等の公共交通との連携や、歩いてまちを巡りたくなる仕掛けづくりについても提案すること

(3) 実施体制等

本業務を実現するための実施体制、段取り（スケジュール）を示すこと